

きょうの米原高校(4月23日 エコフォスター)

新しい年度に入りました。4月も半ばを過ぎ、学校周囲の山々の緑が濃く色づいてきました。

新型コロナウイルス感染症への対策はまだ続きますが、その中でも新しい生活様式の中で、生徒のみなさんは学校生活を生き生きと過ごしています。

4月に入学を迎えた新入生のみなさんはずいぶん学校生活に慣れてきた様子で、部活動やさまざまな行事にも積極的に参加してくれているようです。

本日は1年1組によるエコフォスターが実施されました。正しくは「淡海エコフォスター制度」と言うのですが、これはエコ(環境)とフォスター(育成する)を結びつけ、環境こだわり県である滋賀県において、公共的な場所の美化、保全のために地域に愛情と責任を持ってボランティアで清掃する活動です。

米原高校では、普段通学でお世話になっている深坂や8号線までの県道付近に、グループに分かれて清掃活動を行っています。



お天気は快晴。
絶好のエコフォスター日和です。



担当の先生から分担区域を指示されています。



ゴミは集まったでしょうか？



普段通る深坂みちの美化に努めます。

米原高校では、1年生の時に必ずエコフォスター活動にどのクラスも参加しますが、このようなボランティア活動を通して、普段から自分が生活する地域の環境についての意識を高めてほしいと願います。